

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（実践部門）

社会福祉法人 山陰会 普賢学園

▶事業概要

社会福祉事業・障害福祉事業・児童福祉事業

▶所在地 南島原市深江町

▶従業員数 53人（法人全体145人）

▶ホームページURL

<https://www.yamakage-kai.com/>



いい支援のために働きやすい環境を整備、心も体も健康に！

▶取組背景・目的

私たちの福祉の仕事は人の人生に関わる仕事だからこそ、働く一人一人の心と体の健康が欠かせない大切な要素であると考えています。

「より良い支援を行うため」私たち一人一人が福祉の仕事に「誇りとやりがい」を持つことがとても重要です。「誇りとやりがい」は働きやすく、働く人の力を引き出せる心身ともに健康的な環境から生まれると確信します。

2019年から「働きやすい職場づくり」を本格的に目指し、様々な認証制度にもチャレンジして来しました。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（実践部門）

社会福祉法人 山陰会 普賢学園

▶取組の内容

- 【①メンタルヘルス研修の実施・相談窓口の設置】
- 【②定期面談の実施】
- 【③敷地内全面禁煙の達成】
- 【④web学習システム導入による健康維持やケガ防止の啓発】
- 【⑤健康相談窓口の設置】
- 【⑥コミュニケーション費の支給】
- 【⑦セルフケア応援制度】
- 【⑧食生活改善に関する活動】
- 【⑨毎朝のラジオ体操の実施】



▶取組の成果

- ・健康診断受診率100%・再受診率100%
- ・離職率の減少（R1年 約15% → R6年度 8%*見込み）
- ・敷地内全面禁煙による喫煙者の喫煙本数の減少（2名の職員が完全禁煙に成功）
- ・食生活における意識の向上

西部道路株式会社

- ▶事業概要：建設業（舗装工事）
- ▶所在地：佐世保市福石町4-19
- ▶従業員数：127人
- ▶ホームページURL：<https://seibudouro.co.jp>



健康経営に向けた取組み

▶取組背景・目的

- ・社員の生活習慣病リスク保有者の割合、基礎疾患保有率の高さ、そして今後の就労人口不足を企業の課題として社員が心身共に健康で安心して働くことができる環境を整え、生産性向上を目指すために会社ができることを考えた。
- ・社員自身の健康状態に関心を持ってもらい、病気の早期発見・早期治療に向けた取組み及び、安心して働くことができる環境を整え、経営の健全化推進を目的とした。

西部道路株式会社

▶取組の内容

【①健診】

- ・担当者が全社員の受診機関との日程調整、予約、日程変更等の対応
- ・全事業所へスケジュール提示
- ・全員の受診を可能とするため就業時間内の受診を徹底
- ・各事業所への検診車利用を活用

【②運動】

- ・「ながさき健康づくりアプリ」を活用
- ・社内ゴルフコンペ開催

【③その他】

- ・会社休日を115日へ（10日増加）



▶取組の成果

- ・健診受診率100%（健康経営宣言以降）、付加健診受診率100%、特定保健指導受診率100%を達成
- ・令和5年度の有給休暇取得率は73.9%

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（実践部門）

藤村薬品株式会社

▶事業概要

医療機関へ医薬品や医療機器を販売する
医薬品卸売業

▶所在地 長崎市田中町2022番地

▶従業員数 203 人

▶ホームページURL

<https://www.fujimurayakuhin.jp/>



従業員の健康にかかわる<不>の打開！

▶取組背景・目的

- ・従業員一人ひとりが健康で、存在意義を感じながら仕事に取り組んでもらえるよう様々な取組を用意し、従業員の心身の健康と働きがいをサポートできる体制を整える必要がありました。
- ・病気やケガ、ストレス等で感じる「不安」「不快」「不足」「不便」など心身の健康にかかわる<不>を取り除き、健やかな生活実現のための環境づくり、健全社会の実現を目指しています。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（実践部門）

藤村薬品株式会社

▶取組の内容

- 【①運動】「歩こーで！」アプリを利用し 社内コンクールを実施
- 【②健診】健診受診率100%、精密検査対象者への受診勧奨
- 【③禁煙】就業時間・敷地内禁煙
- 【④ストレスcheck】パートを含む全社員のストレスチェックの実施
- 【⑤長崎県がん健診推進協定企業】従業員対象のセミナー実施とバントへの参加
- 【⑥県民への働きかけ】
 - ・長崎県・長崎大学との「脳卒中・心臓病等の予防及び医療体制推進」に関する協力協定
 - ・長与町と健康づくりでの協定締結



▶取組の成果

- 【①】県主催の企業対抗戦で5位入賞！社内でも年2回社員対抗戦を実施し、健康への意識付けができた。
- 【②】健診受診率は昨年同様100%達成。精密検査対象者へ直接受診勧奨をし、再検査率の向上を図った。
- 【③】敷地内禁煙、就業時間内ともに100%実現を目指し活動している。
- 【④】年1回の実施で一人ひとりの心身の健康管理の意識が向上し、働きやすい環境づくりに繋がった。
- 【⑤】毎年「リレーフォーライフ・ジャパン」等へ参加し、地域の方々と交流を深めている。
- 【⑥】県民の方々に向けた体験型の健康イベントに協力することで、多くの方への「健康に対する周知活動」のお手伝いができた。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（応援部門）



株式会社平山組

- ▶事業概要 総合建設業
- ▶所在地 大村市東三城町8番地4
- ▶従業員数 37人
- ▶ホームページURL
<https://hirayamagumi.com/>
- ▶長崎健康革命サポーター 第11号



地域や家族の方々へ健康意識の醸成を図る取り組み

▶取組背景・目的

社内で健康宣言を行い様々な取り組みを実践する中で、社員一人ひとりの健康意識が向上していく姿を目にし、この取り組みを地域の方々や社員の家族へもっと広げていきたいと考えたのがきっかけです。
社員のみなならず、地域の方々や社員の家族など平山組に関わるすべての人の健康意識が向上していきたいと考えています。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（応援部門）



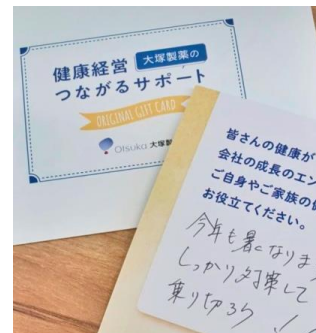
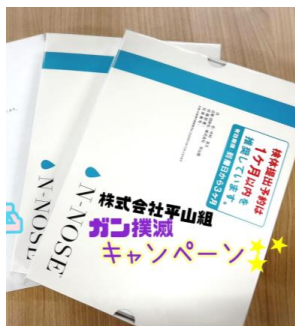
株式会社平山組

▶取組の内容

【①運動】平山組主催のイベントや健康志向のお店とコラボ企画でマルシェを開催。

【②活動】がんのリスク早期発見キッド「線虫N-NOSE」を社員割引で社員とその家族に配布。

【③活動】大塚製薬のつながるサポートに加入し、健康ギフトカタログを無料で配布。



▶取組の成果

毎回イベントで100名ほどの地域の方々が来社され、様々な形で健康意識を向上していただき平山組が健康について力をいれて取り組んでいることも広がってきています。またN-NOSEは使用率50%、家族で選べるカタログギフトは100%と社員だけではなく家族の皆様からも好評で、我が社で働く社員の健康から家族、地域へと健康の輪が広がっていていると感じています。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（ヘルシータウン賞）



長与町



概要

- ▶人口：39,519人（R6.9.1）
- ▶高齢化率：29.3%（ 〃 ）
- ▶平均寿命：男性82.0年 女性88.4年
- ▶平均自立期間：男性81.7年 女性86.3年
（長崎県の平均自立期間
男性79.2年 女性84.2年）
（KDB：令和5年度データ）



【特色】

- ・町内に4つの駅を有する利便性の高い町
- ・自然環境と都市機能が調和し暮らしやすい町として発展
- ・町民ソフトボール大会や町民体育祭などの町民の親睦や融和を図る風習と「健康づくり」の意識の高い町民性

【理念】

- ・右記4つを取り入れた施策を展開し誰もがいきいきと健やかに暮らせる幸福度日本一のまちを目指す

幸福度日本一のまち 長与

子育て

教育

健康づくり

遊びこころ

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（ヘルシータウン賞）



長与町



▶取組の内容

【①：長与町健康ポイント事業の実施（平成30年度開始）】

- ・歩くこと、体組成測定、健診受診、健康づくりイベントへの参加でインセンティブ贈呈

【②：PDCAサイクルによる事業運営】

- ・評価指標を参加者アンケート及び体組成測定結果に設定
- ・データの活用に同意した者が事業に参加
- ・参加時と年度末にデータを収集し分析
- ・令和4年度に県立大との連携事業による医療費分析を実施



▶取組の成果

【①：健康ポイント事業参加者の医療費分析と事業評価（令和4年度実施）】

- ・会員は健康への意識が高く、医療費抑制への効果もあった。
- ・65歳未満においては健康ポイントの獲得が健康行動（ウォーキング）を促し、体組成結果の改善に繋がった。

【②：令和6年度長崎県版健康寿命の評価指標にかかる得点】

- ・身体活動習慣 2位、特定健診受診率 4位、健康アプリダウンロード数 1位
通いの場への参加者数 3位

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（ヘルシーカイゼン賞）



西海市

概要

- ▶人口：25,031人（R6.11末）
- ▶高齢化率：40.0%（R6.11末）
- ▶面積：241.6km²
- ▶特産品：みかん、ゆでぼし大根、豚肉、伊勢海老など
- ▶産業：農業、漁業、製造業（造船、製塩など）
- ▶<https://www.city.saikai.nagasaki.jp/>



【特色】

- ・西海市は自然と共生しながら生活を楽しむことができる魅力的な場所です。脱炭素社会を目指し、持続可能な未来を築くための取り組みを進めています。
- ・豊かな自然に恵まれた新鮮な農産物、水産物が自慢です。
- ・主要観光施設として、西海橋公園、長崎バイオパーク、セツ釜鍾乳洞、伊佐ノ浦公園、音浴博物館、北緯33度線展望台などがあります。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（ヘルシーカイゼン賞）



西海市

▶取組の内容

【住民主体の通いの場の推進】

- ・いきいき百歳体操を出前講座にて普及啓発。
- ・通所サービスB事業団体へ活動補助金にて支援。
- ・わいわいサロンの推進と活動補助金にて支援。

【高血圧予防（国保特定健診）】

- ・高値血圧値以上の方へ保健指導。血圧手帳の配布。
- ・集団健診項目に、尿中推定塩分量を追加。
- ・健診受診者へ減塩商品・野菜の種を配布。

【クアオルト®健康ウォーキング】

- ・認定コース4。ガイドが歩くポイントを指導。歩こーで！のポイント対象。



▶取組の成果

- ・住民主体の通いの場が各地にでき活動が活発になったことで、介護予防につながったとともに、高齢者の居場所となり助け合い活動につながっている。
- ・Ⅱ度高血圧以上の人の割合（国保特定健診）：H23-10.4%⇒R5-3.2%に減少
- ・クアオルト®健康ウォーキング通算参加者500人達成（R6.3～R6.12）

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



長与町

長与町健康ポイント事業（ミクンチケット）

～官民協働で楽しく♪お得に♪健康に♪

▶取組背景・目的

本事業は健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指し平成30年度から事業を開始。令和4年度の事業評価において**65歳未満の会員に特に効果がみられたこと**、長崎県公式アプリ「歩こーで！」がリリースされたことを受け、ポイント獲得ツールとして県公式アプリを活用し、若年（働き世代）をターゲットとした新たな事業として**令和5年度にリニューアル**した。

目標

- ①町民の健康づくりへの関心を高める
- ②町民の健康づくり活動の習慣化を支援
- ③官民協働で事業を運営することで町全体の健康づくりの機運を高める



楽しく♪

お得に

健康に♪

長与町健康ポイント事業

ミクンチケット

参加対象:18歳以上の長与町民の方

毎日のウォーキング
&生活記録入力



県ポイント
を毎日コツコツ獲得

体組成測定会
へ毎月参加



身体の状態を把握して
町チケットを毎月獲得

健(検)診を受けて
結果を提出



健康を心掛けた生活で
県ポイント&町チケット
を獲得

健康でありたいと願うのは簡単ですが、実際に生活習慣を改善するのは簡単ではありません。長与町健康ポイント事業(ミクンチケット)で健康づくりの始めの一歩を踏み出してみませんか？

長与町健康ポイント事業(ミクンチケット)とは？

ウォーキングや、健康イベントへの参加など、健康に関する活動を行うことで「県ポイント」や「町チケット」を獲得できる事業です。

※スマホ上で県公式アプリ「歩こーで！」を利用して実施しています。
※歩数計貸出により参加する事業は令和5年度で終了しました。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



長与町

▶取組の内容

【①長与町健康づくり強化期間（秋・春）】

- ・遊びの要素を取り入れた町内周遊型ウォーキング
- ・体験型の健康づくりイベント

【②会員へのインセンティブ贈呈】

- ・健康づくりには「歩こーで！」を活用しチケット付与
- ・年2回の「ご褒美抽選会」の開催

【③健康づくり連携協定の推進及び協働】

- ・健康づくりイベントや健康ポイント測定会の協働運営

【④事業の効果検証】

- ・参加者アンケート、体組成測定結果等の集計及び分析



▶取組の成果

- ①リニューアル後の会員（2024年12月末）1066名（対象住民の3.24%が参加）
65歳以上 555名、65歳未満 510名（18～64歳住民の2.4%が参加）
- ②事業の参加者の65.8%は定期的な健康づくり活動を行った。
- ③連携協定締結事業所は8社。イベント等の運営協力や賞品提供の協力が得られた。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



エコー電子工業株式会社

- ▶事業概要 ソフトウェア開発・保守、工事など
- ▶所在地 佐世保市万徳町4-18
- ▶従業員数 190人
- ▶過去受賞年度 2019, 2020, 2021, 2022, 2023年度
〈継続部門〉
- ▶ホームページURL
<https://echo.e-aera.jp/>



ワークライフバランスの充実に向けての健康経営

▶取組背景・目的

弊社の企業理念は『人とみどりとソリューション』であり、『人』は「社員を1番大事にする」ことを表しています。ワークライフバランスの充実に向け健康経営を推進することは、企業理念『人』と一致していると考えているため取組を始めました。今年度で6年連続ながさきヘルシーアワードを受賞させていただきました。今後も社員一人一人が心身ともに健康で働くことができるよう、制度の拡充と利用の推進を行い、健康への意識を高めて参ります。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



エコー電子工業株式会社

▶取組の内容

【①健診】

- ・費用全額会社負担
- ・オプション検査支援の実施 ※若年乳がん、腹部超音波検査、PSA検査、脳ドック

【②食生活】

ウォーターサーバーの設置

【③運動】

フィットネスジム支援

【④休暇】

有給休暇及びリフレッシュ休暇における取得推進日の設置



▶取組の成果

- ①毎年100%の健診・再検査受診を維持しており、早期発見・早期治療に繋がった。
- ②水筒を持参する社員が増加し、ジュースやコーヒーを控える等食生活改善に繋がった。
- ③13名の社員がフィットネスジム支援を使用しており、体力維持の向上に役立っている。
- ④有給休暇取得率(94%)は昨年より19%向上し、社員のワークライフバランス充実に繋がった。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



株式会社トータル

▶事業概要

保険代理店業、不動産事業

▶所在地

本店：諫早市小川町1267 RDビル2F-A

▶従業員数 42人

▶過去受賞年度 R5年度〈継続部門〉

▶ホームページURL

<https://total-hoken.com/>



健康づくり推進活動

▶取組背景・目的

将来性と持続的な成長の観点から、社員の健康を会社の原動力と捉え、社員が心身ともに健康的に働ける職場環境を整備し企業の生産性を高めていきたいと取り組みを始めました。

社員増員、離職率の低下、生産性向上、企業のブランドイメージの向上を主たる目的とし、健康に対する意識付けや予防への取り組みを組織的に行い、人が集う、活気ある職場環境の実現と地域に根ざした企業を目指してまいります。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



株式会社トータル

▶取組の内容

【① コミュニケーションイベント】

- ・従業員向けにイベントを開催（野菜たっぷり手作り弁当の日やボウリング大会などレクリエーション実施）
- ・UYK（運動・野菜・健康）の継続（2019年～）
- ・社内部活を発足

【② セミナー開催】

- ・従業員向けに健康に関する勉強会を開催

【③ 『歩こーで！』活用】

- ・『歩こーで！』を活用し、社内ウォーキングキャンペーン実施
- 『令和5年度企業で歩こーで！』入賞



▶取組の成果

- ① イベント・部活を通じ、部署・支店を越えた交流となった。
- ② 勉強会、セミナーを通じ、健康意識への向上が見られた。
非喫煙率が2020年度 70% → 2023年度 89%となった。（社内アンケート結果）
- ③ 期間を設け、定期的に社内イベントとして実施。ウォーキング習慣が定着化。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



国立大学法人 長崎大学

- ▶事業概要 研究・教育機関，人材創出・地域社会の持続的発展への寄与
- ▶所在地 長崎市文教町1-14
- ▶従業員等数 約14,000人（学生・教職員）
- ▶過去受賞年度 R1年度〈実践部門〉 R5年度〈継続部門〉
- ▶ホームページURL <https://www.nagasaki-u.ac.jp/>



「ヘルシーキャンパス・プロジェクト」による 長崎大学学生及び教職員の健康づくり

▶取組背景・目的：“優れた教育と研究は心身の健康によって創造される”をモットーに，学生・職員の健康づくりをサポートし，健康長寿の礎となる豊かな生活を確立することで，大学における生産性の向上を目的としています。今回ながさきヘルシーアワード継続部門を2年連続で受賞させて頂きました。これを励みとし，かけがえのない「健康」という基盤の上で，社会の調和的発展に貢献する長崎大学を目指していきます。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



国立大学法人 長崎大学

▶取組の内容

- 【①健康診断】学生および職員の定期健康診断受診率向上活動，二次検診受診率向上活動，個別健康指導
- 【②栄養】ヘルシー弁当の販売，学生対象の栄養セミナー開催
- 【③運動】ウォーキングチャレンジ，図書館ヨガの開催
- 【④メンタルヘルス】健診でのスクリーニングと指導，メンタルヘルスセミナー開催，カウンセリング，睡眠相談
- 【⑤禁煙】キャンパス内全面禁煙の周知，喫煙抑止目的の敷地内外パトロール，無料禁煙外来の実施，禁煙図書コーナー設置
- 【⑥安全】学内AED設置場所の周知と，学生・教職員を対象とするAED使用を含めた一次救命処置の講習会の開催



▶取組の成果・職員健診未受診は10名。学部生の健診受診率が80.6%から82.5%と上昇。職員健診・学生健診の二次検診受診率はいずれも50%以上を維持。・朝食の摂食率向上のための栄養セミナーに学生53名が参加，朝食の重要性について認識を深めることができた。・ウォーキングチャレンジでは，学生・教職員，その家族計403名の参加があり，201名が平均歩数1日8000歩を達成。運動習慣の定着に寄与した。・学生のメンタルヘルス健診によりカウンセリングの周知効果が得られ，R5年度は1,662件のカウンセリング件数となった。・学生・教職員累計55名が禁煙外来に参加，34名が卒煙に成功。附属図書館に禁煙図書コーナーを設置し，禁煙クイズには計37名の学生が参加。・教職員を対象とした一次救命処置講習会に42名の職員が参加。学祭時のAED体験会には学生，地域住民も含め100名の来場者があり，アンケート結果も好評であった。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）

OK! 社会福祉法人 南高愛隣会

▶事業概要

障害福祉、介護福祉、公益事業運営

▶所在地 諫早市福田町357番地15

▶従業員数 716人

▶過去受賞年度 令和2年度〈実践部門〉

▶ホームページURL

<https://www.airinkai.or.jp/>



全員参加型！1人1人が健康経営参画メンバー

▶取組背景・目的

職員に健康体で長く働きがいを持って働いてもらうためには、生活習慣の改善により病気の予防はもとより、たとえ病気になったとしても、早期発見、早期治療につなげていくことが、事業主としての責務と捉えた。

そこで、何か特別なことを行うことや、強制するのではなく職員1人1人が無意識にでも健康経営に参画できるような、事業主として「健康経営」を義務的にではなく当たり前のこととして実践できるようにしていきたいという狙いがあった。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）

OK! 社会福祉法人 南高愛隣会

▶取組の内容

【① 再検査受診報告・保健指導の義務化】

・健診後の再検査報告を各自のスマホから簡単に入力できる社内アプリを作成・活用
・保健指導を勤務時間内で受けれるよう事前に日時と場所の細かな調整とアナウンスを実施。



再検査・精密検査受診報告

健康診断結果において、再検査もしくは精密検査が必要と診断された方は、受診結果を報告してください。
なお、受診項目が複数ある場合は、1項目ずつ[+レコード追加]をお願いします。

+ レコード追加

受診日 検査項目

【② 栄養満点の食事】

・法人内で運営している給食製造事業所が作る栄養満点の食事を職員価格で食べることができ、食生活の乱れ防止につながっている。



▶取組の成果

① 保健指導実施率（義務化前：21.8%、令和5年度：96.5%）

①② 他の取組の成果ともあわせ、法人全体の離職率低下
（令和元年度：9.6%、令和5年度：8.6%）

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）

株式会社新長崎製作所

▶事業概要

発電設備部品の設計、製作、
据付(現地工事)、メンテナンス(設備診断)

▶所在地 諫早市貝津町2083番地11

▶従業員数 133人

▶過去受賞年度 令和3年度〈実践部門〉

▶ホームページURL

<https://shinnagasaki.com/>



社員の健康づくりを通して経営の健全化を推進

▶取組背景・目的

定期健診による病の早期発見・早期治療により、社員の健康を守る。
健康で長く働いてもらえる環境を整えることで経営の健全化を推進する。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）

株式会社新長崎製作所

▶取組の内容

【①健診】就業時間内に100%受診

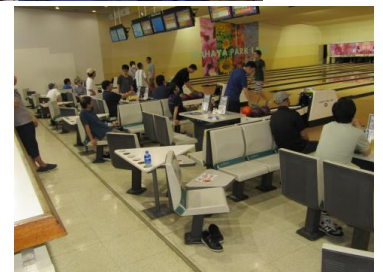
- ・二次精査と診断された社員については就業時間内に全額会社負担で100%受診

【②健康セミナー】

- ・職場の健康づくり応援事業を利用し、就業時間内に社内セミナーを実施

【③運動】

- ・ボウリング大会などのイベントを活用
- ・休憩時間や就業後に社内でバスケットボールや卓球など運動ができる施設を整備



▶取組の成果

- ・健診の受診率を今後も100%を維持し、二次精査の社員が減少
- ・年齢層や対象者を設定し、計画的に実施する事で4年間でのべ147名がセミナーに参加する事ができた。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



西そのぎ商工会

▶事業概要

地区内商工業者の経営支援・地域振興

▶所在地 西彼杵郡時津町浦郷428-14

▶従業員数 17人

▶過去受賞年度 令和5年度〈応援部門〉

▶ホームページURL

<https://r.goope.jp/nsg-shokokai/>



管内事業者の健康づくりのための事業

▶取組背景・目的

地区内商工業者には小規模事業者が多く、法律に基づいて事業者が実施すべき健康診断に関して、過去においては事業所の受診率が低い状況が散見され、従業員や事業主の健康管理はもとより、雇用対策としても事業所の健康診断の推進が必要であった。また小規模な事業所では単独での開催が難しい健康づくりのためのイベント等各種福利厚生の実施についても、商工会が主催し開催することへの管内事業者のニーズが高かった。

第6回長崎県健康づくり優良事例表彰（継続部門）



西そのぎ商工会

▶取組の内容

【①事業所健康診断】

・実施場所

長崎百合野病院 健診センター（時津町内）

長崎北徳洲会病院（長与町内）

・実施期間 令和6年8月～11月



【②事業所対抗ボウリング大会】

・開催場所

長崎ラッキーボウル（長崎市内）

・開催日 令和6年7月24日

▶取組の成果（令和6年度実績）

①事業所健康診断事業には437名が受診し従業員の健康維持に繋がった。

②事業所対抗ボウリング大会には80名が参加し、事前に社内予選などを実施した事業所などもあり、従業員の体力向上に繋がった。